

〒690-0814 松江市東持田町1415
 社会福祉法人 千鳥福祉会
 TEL0852-24-8820(代)FAX0852-24-8825
 障がい者支援施設 持田寮
 多機能型事業所 L.C.C.ういんぐ
 ワーカーセンターフレンド
 共同生活援助事業所つばきの里
 居宅介護等事業所千鳥福祉ケアセンター大空
 相談支援事業所 ひまわり
 放課後等デイサービスばする・ばするびいす
 URL <http://www.tidori.org/>
 E-mail chidorifukushikai@luck.ocn.ne.jp



ありがとう



ういんぐ新築及び 法人事業運営への寄付・寄贈一覧

井上農産	お米
(株)小草建築設計事務所	高圧洗浄機
施工業者一同	
松江土建(株)	サーモチェックカー (非接触体温計 +アルコールチェック)
島根電工(株)	
新和設備工業(株)	
和幸冷温(株)	
千鳥福祉家族会	時計3台
千鳥福祉会後援会	自動販売機
松江土建(株)	生花
持田公民館運営協議会	ご祝儀
持田地区社会福祉協議会	ご祝儀
和幸冷温(株)	ウッドデッキベンチ
青山喜一	ご祝儀
石飛 孝	ご祝儀
石橋光枝	ご祝儀
井上節男	ご祝儀
大西頼宣	ご祝儀
佐川東興	寄付金
角田祐吉	ご祝儀
瀬尾悌二	ご祝儀
常松フミ子	ご祝儀
林 哲	ご祝儀
匿名希望	大型テレビ

企業・団体/個人別、五十音順 (敬称略)

皆様のお心遣いに、心よりお礼申し上げます。

「Facebook」や「マチコミ」では、日常の様々な活動や情報がご覧いただけます。



「Facebook」

法人のFacebookページを情報発信委員会で運営しております。
<https://www.facebook.com/chidorifukushikai1415/>

事業所での日々の様子を、SNSでより身近にお伝えできるよう頑張りますので、よろしくお願いします!(フォローやリアクション頂けると大変喜びます!)



「マチコミ」にご登録の皆様へ

職員・保護者の連絡網として導入したメール配信サービス「マチコミ」について、アプリ版のご案内です。スマートフォンからご利用の場合は、アプリ登録でタイムラインの閲覧などより便利にお使い頂けます。アプリのダウンロードはこちらから。
[※もしもくは各ストアから「マチコミ」で検索。](https://www.tidori.org/machicomisearch) 詳細は各事業所の情報発信委員までお気軽にお問い合わせください。

★車椅子対応車を 購入しました!

公益財団法人 JKA 様より 2021 年度の競輪補助事業「福祉車両整備事業」で助成頂き、グループホームの重度・高齢化に対応すべく、車椅子対応車を購入しました。車内は飛沫防止シートも完備し、感染対策もできた状態で、車椅子の方でも安心・安全に外出や送迎をご利用頂けるようになりました。

この度は誠にありがとうございました。

苦情や要望の受付・解決への取り組み報告 (令和4年4月～令和4年8月)

標記期間中に苦情の申し立てはありませんでした。今後も真摯に対応していきたいと考えますので、お気兼ねなく、お申し付け下さい。なお、法人内、各事業所の苦情受付窓口以外に下記にて相談頂くこともできます。

千鳥福祉会苦情解決第三者委員
 京 俊輔 氏 (島根大学人間科学部 准教授) TEL0852-32-6239
 足立 孝子 氏 (島根大学人間科学部 助教) TEL0852-32-9051
 島根県施設運営適正化委員会 TEL0852-32-5913

利用者のみなさんの「声」受け付け報告 (令和4年4月～令和4年8月)

当法人では、利用者のみなさまから上がるいろいろな相談、その「声」に耳を傾け、利用者のみなさまの立場に立った支援をしていきたいと考えています。各事業所がそれぞれ工夫して「声」に耳を傾け、相談に応じていきたいと思います。

利用者のみなさまより
ご家族のみなさまより
(世話人含む)

	利用者のみなさまより	ご家族のみなさまより (世話人含む)
持田寮	37	1
ういんぐ	41	0
フレンド	28	0
ばする・ばするびいす	16	1
共同生活	42	2
大空	22	0

Leaving
Care News
2022.10.20 No.143



L.C.C. ういんぐ
新設に寄せて

多機能型事業所 L.C.C. ういんぐ
管理者 長野純哉

当法人誕生から30年。L.C.C. ういんぐ利用者数も今では100名近くになりました。建物の老朽化やスペースの狭さで利用者の皆様にご不便をお掛けしていた中、新建屋を竣工出来た事は、私共と致しましてもこの上ない喜びとなりました。

新建屋は十分な広さを取ることができ、バリアフリーはもちろん、各所に様々な工夫もでき、皆様に快適に利用して頂ける空間となりました。我々職員も快適な空間の中で今まで以上に良い支援を進めていくのではなかと気持ちを新たにしております。

利用者の皆様は、新しい建屋での心地良さや心弾むような嬉しさの中、私たちが予想していたよりも早く、新しい空間での楽しみ方を日に日に覚えていっておられ、環境の大切さを肌で感じる毎日です。

超高齢化社会を迎え、ういんぐでも利用者の高齢化が進んでいます。以前より計画していました『共生型サービス』開始に向け、ハード面での準備は整いました。今後は障がい種別や年齢になるべく左右される事なく、より多くのニーズに対してのサービス提供を可能として行きたいと考えます。同時に、サービスの質が問われて行くことを認識しております。環境から生まれる喜びだけでなく、職員のサポートで喜んで頂けるよう職員一同、今まで以上の努力を重ね、支援に邁進する所存でございます。どうか皆様、今後とも今までと変わらぬご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



新L.C.C.ういんぐ完成!!

L.C.C. ういんぐでは、建屋の老朽化や、利用者数に対する活動スペースの狭さ、作業場が分断された状況など、課題を総合的に改善するため、この度、建物を新築致しました。

竣工式を終え、7月より新建屋の使用が始まり、皆さん初めは戸惑う様子もありましたが、すぐに慣れて活動や余暇を楽しんでおられます。

多目的ホールや食堂は広く明るく、ゆったりと過ごせて、「きれいになっていいね」「過ごしやすい」との声が多数。また、プライベートルームや休憩スペースなど、必要に応じて自分の時間を過ごせるような空間もできました。

就労系の各班も、作業場のスペースや動線の改善で、職員も利用者様も皆、心機一転！ それぞれの仕事に邁進しております。

皆さんが今後よりいっそう楽しく充実した時を過ごせるよう、職員一同努めて参ります。一緒に一歩ずつ、新しいういんぐでの日々を積み重ねていきましょう！

年度シリーズ



挑戦！職員編

今年度、利用者の皆さんや当法人のコロナ禍での取り組みにスポットライトを当てて、お送りしているシリーズ「挑戦」。今回は、ここ1、2年で各事業所でのサービス管理や相談支援に従事するようになり、新たな役割を担った職員の挑戦を紹介します。

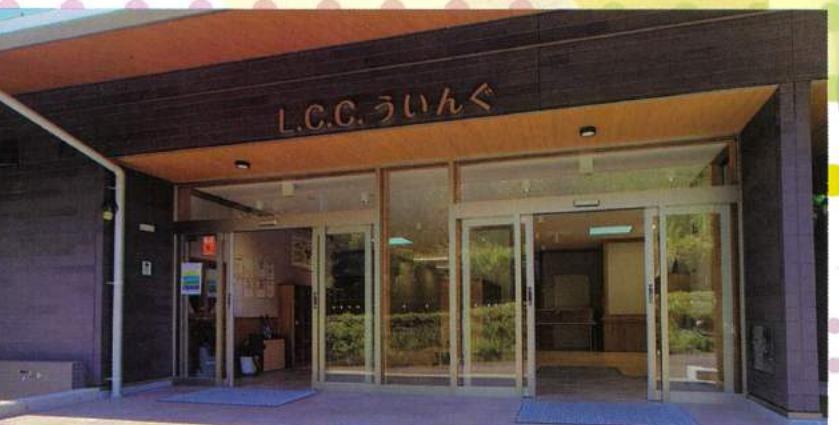
一人ひとりの思いを引き出す。



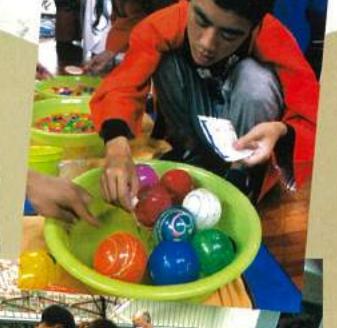
今年度から持田寮のサービス管理責任者として皆さんとの計画作成等させて頂いています。持田寮の利用者の方々はなかなか自分の思いを言葉で伝えることが出来ない方が多いので、ご本人の思いをどうやって引き出したら良いのか悩むことが多い日々です。

今まで現場で支援してきた気持ちも忘れずに、利用者さん一人ひとりの気持ちに寄り添いながら、自身もさらに成長できるよう努めていますので、よろしくお願ひ致します。

(持田寮 サービス管理責任者 福田恵里香)



食欲と芸術？の秋祭り



持田寮は9月28日に秋祭りを開催しました。体育館にて、焼きそば、わたあめ、ポップコーン他、ういんぐ職員の協力の下、たこ焼き、焼き鳥の屋台が展開。縁日も各種そろえて、途中ぱすてる・ぱすてるぴいすの児童の皆さんも来られ、たくさん遊んで頂きました。

今年は新人職員を中心に、気合の入った「ゲゲゲの鬼太郎」のキャラクターコスプレで参戦。また、職員と利用者様で衣装を揃え、安来節を踊り、参加者全員で大笑い。楽しい時間を過ごすことができました。

ぱすてる&ぴいすの夏休み 2022



今年の夏も暑かったです。

この夏休みも、外で遊べる日は公園に行ったり、川や海へ出かけたり。熱中症警戒アラートが出ている日は外出を控えるなど、活動を調節して過ごしました。

恒例のぱすてる・ぴいすのお祭りやスイカ割りなどの夏らしいイベントに加え、川津交番による交通安全教室、かんべの里での機織り体験、紙すきなどを企画しました。

子どもたちは何をするにも元気いっぱい！ 笑顔もたくさん見られた楽しい夏休みでした。

願いや思いを受け止め形にする。



ぱすてるで働き始め9年目。4月から児童発達支援管理責任者となりました。子どもたちと一緒に遊び活動する日々から一転、将来を預かる責任のある立場に身の引き締まる思いです。

面談から得た保護者様の願いや児童さんの思いを盛り込んだ支援計画を立て、スタッフと目標を共有することは想像以上に難しく試行錯誤の毎日です。

これからもご家庭との窓口としてタイムリーな情報交換、ニーズの把握に努めて参ります。

(ぱすてる 児童発達支援管理責任者 日野裕美)

話を聴きネットワークを拡げる。



昨年から相談員になり、上司について様々な経験をさせて頂いていますが、ひとりになると戸惑い、勉強不足を感じます。担当が増えると焦り、月末はデスクワークに追われる日々。今後もしばらく続きそうです。

目標は会話を楽しみ、話題を拡げる為に様々な事業所・職種の方と接し、ネットワークを拡げていくこと。ご利用者含めたくさんの方から話を聞くのは勉強になります。これからも皆さんに助けてもらいながら成長していきたいと思います。

(ひまわり 相談支援専門員 米田有希)